

研究テーマとしての Sustainability Science

について考える

～次世代型ビークルの研究開発を中心に～



<https://www.herzrad.at/>

2022年12月20日 (火) 16:20～17:50

英日逐語通訳あり

講師：

アンドレアス・ウンターヴェーガー博士



アンドレアス・ウンターヴェーガー博士 (Andreas Unterweger, Dr. Dipl.-Ing. Dipl.-Ing.) は、日本への留学経験もある工学博士で、テクノロジーを通じて現代の社会課題解決に貢献する社会起業家としてオーストリアを中心に活躍中。

氏のSustainabilityの範疇は、自然環境、住宅、移動システム、そして人々の健康、子供への教育に至るまで幅広い。2019年より開発中の電動自転車/自動車 (HerzRad) は、人の心拍数に応じて負荷を調整できる環境配慮型かつまったく新しい健康的な乗り物で、すでに約2,000kmのテスト走行を終え、近い将来の実用・量産化を目指している。こうしたSustainabilityを主軸とした、分野横断的で革新的な発想はどこから生まれてくるのか、この度のレクチャーを通して探していきたい。

(写真：オーストリアヒューマニズム賞受賞時のもの/講師は左から2番目)



Sustainability Scienceの位置づけは、社会全体においても、もちろん研究分野においても年々重要性が増しています。近年、Sustainability Scienceに関わる論文の被引用数は他分野の研究論文よりも3割多くなっているという報告もあります。

なかでも、Sustainabilityの思想が社会の隅々にまで浸透している欧州の取り組みは先駆的で、関連する研究成果も飛躍的に増加しています。

今回、オーストリア在住のウンターヴェーガー博士より、現在開発中のユニークな電動自転車/自動車についてご紹介いただきながら、この取り組みに至った社会的背景、さらに、環境・エネルギーから人々の健康に至るまでのSustainability Science全般の考え方について紹介していただきます。

どなたでも歓迎です。どうぞお気軽にご参加ください。



要事前申込：12月16日 (金) までに右のサイトからオンラインで申込
折り返し、zoomへの招待情報をお送りします。

<https://onl.sc/Lu4LE3q>